



<http://townweb.e-okayamacity.jp/tanakanoda/>

第81号 (季刊)
平成19年 1月
田中野田町内会



新年明けましておめでとうございます



平成十九年の年頭に当たりご挨拶申し上げます。

皆様方には、家族お揃いで輝かしい新年をお迎えのことと心よりお喜び申し上げます。また、旧年中は町内会運営にご支援を賜り誠にありがとうございました。

昨年の世相を表す漢字が「命」でした。秋篠宮悠仁親王殿下の誕生と言う新しい命の誕生があった一方、児童虐待、いじめ自殺など命が粗末にされる事件が毎日のように新聞紙上を賑わせたことを見れば十分うなずけます。

こうした事件が起きることが分かっていたかのように、安倍内閣は目玉の教育再生会議がスタートさせ、いじめ問題にタイムリーに取り組んでいるようです。

また、「愛国心」を書き込むことの是非をめぐって激しい議論の末やっと、教育基本法が改正されたのであります。

こうしたことから、今年は、学校の役割、地域の役割そして家庭の役割が真剣に議論される年になりそうです。「人は一人では生きられない。」「お互いが助け

合う地域づくりが大切である。」この当たり前のことが問われているように思います。

そんな中、我が町内では、「安心・安全の地域づくり」への取り組みが、積極的に行われています。上中野交番の地域安産推進委員会を中心に各町内に「あんぜん・あんしん見回り隊」が発足し、各町内がそれぞれ工夫をし、取り組んでいるところであります。児童の登下校に対する取り組み、更には、上中野交番管内に巡回配置されている「青色回転灯付きパトカー」の運行についても熱心さが際だっているところから高い評価があります。

地域コミュニティを強めるとともに、自分たちの「まち」を自分たちで守ろうという意気込みがなければ、防災や防犯に強い本当に住みやすい「まち」とは言えません。

今後更に、多くの人のご協力を得て、こうした「安心・安全の地域づくり」の取り組みが深まるとともに、今一度、「町内会の役割は何なのか。」「何をしなければいけないのか。」しっかりと議論が必要です。原点を確かめ合う中で、新たなスタートの年にしたいと思います。皆様方の今年一年のご多幸とご健勝をお祈り申し上げます。



田中野田町内会
会長 和氣 健

